2015 名古屋プラスチック工業展

NAGOYA PLASTIC INDUSTRIAL FAIR 2015

本気で向き合った4日間

結果報告書

主 催

中部プラスチックス連合会

(一社)中部日本プラスチック製品工業協会

日刊工業新聞社

結果報告にあたって

このたびは「2015名古屋プラスチック工業展」にご出展頂きまして、誠に有難うございました。お蔭様で天気にも恵まれ、前回を上回る来場者に来て頂きました。これも偏に出展者各位のご努力と関係省庁はじめ関係団体のご協力の賜物と深く感謝する次第です。

主催者としましては、同展示会が出展者の方々並びに来場者の皆様、そして関係団体各位の今後の発展の一助になることを願って止みません。

結果報告書では、来場者アンケートと出展者の方々の成果調査表による集計結果とアンケートをまとめさせて頂きました。皆様方の活動の参考になれば幸いです。また結果報告書をご覧頂きまして、ご意見、ご質問等があれば遠慮なくお申し付けください。

主催者として、どんな些細なことも次回開催の参考にさせて頂き、より良き展示会を目指していく所存です。
何卒、今後も「名古屋プラスチック工業展」をよろしくお願いいたします。

日刊工業新聞社
名古屋プラスチック工業展事務局

目次

結果報告にあたって・開催概要……1
入場者登録・商談結果及び出展者経費……2
入場登録による来場者人数 TOP100……3
来場者アンケートによる集計……4
出展者アンケートによる集計……5
広報宣伝……6
会場小間割図・出展者一覧……7・8
併設事業……9
開会式・交流会・会場風景……10
掲載記事・紙上プレビュー……裏表紙

開催概要

■名　　称　**2015 名古屋プラスチック工業展**
NAGOYA PLASTIC INDUSTRIAL FAIR 2015

■テ ー マ　革新プラスチック! ―高付加価値を目指して―

■会　　期　2015年10月7日㈬～10月10日㈯

■会　　場　ポートメッセなごや(名古屋市国際展示場)

■開場時間　午前10時～午後5時

■入 場 料　有料￥1,000
(ただし招待券持参者及び海外来場者、学生、HP事前入場登録者は無料)

■主　　催　中部プラスチックス連合会
(一社)中部日本プラスチック製品工業協会
日刊工業新聞社

■後　　援　経済産業省 中部経済産業局、愛知県、名古屋市、名古屋商工会議所

■協　　賛　(一社)日本航空宇宙工業会、(一社)日本自動車部品工業会、
全日本プラスチック製品工業連合会、日本プラスチック機械工業会、
(一社)日本合成樹脂技術協会、(一社)プラスチック循環利用協会、
(一社)日本分析機器工業会、炭素繊維協会、
中部プラスチック金型協同組合、岐阜県プラスチック工業組合、
石川県プラスチック成型加工工業協同組合

■併催事業　基調講演会、特別講演会、併催セミナー

入場者登録

◆出展規模

121社 6団体　383小間

◆入場登録者数

月　日(曜日)	天　候	来場者数(人)
10月　7日(水)	晴れ	4,032
10月　8日(木)	晴れ	4,507
10月　9日(金)	晴れのち曇り	5,453
10月10日(土)	曇り時々雨	3,951
合　計	—	17,943

商談結果及び出展者経費

成果調査表を提出して頂いた出展者のみの集計です。(提出社数:27社)

○開催4日間の

成約件数　＝　318件
成約金額　＝　35,861,180円
引き合い件数　＝　1,695件
引き合い金額　＝　966,285,400円

○開催4日間の来場者名刺取得数

1社平均256枚

○出展者から送付したダイレクトメール数

1社平均492通

○本展示会に要した各出展者1小間当りの平均経費
(但し、出展料を除く)

合計　1,733,745円

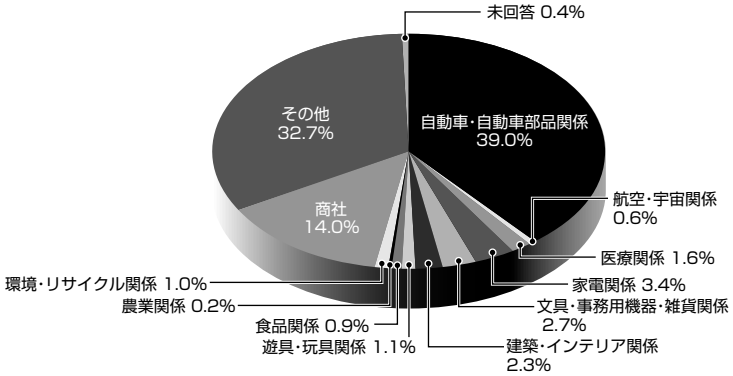
〈内訳〉
装　飾　費　669,027円
通信運搬費　94,813円
旅費・宿泊費　141,000円
資料作成費　180,013円
そ　の　他　249,861円

入場登録による来場者人数TOP100

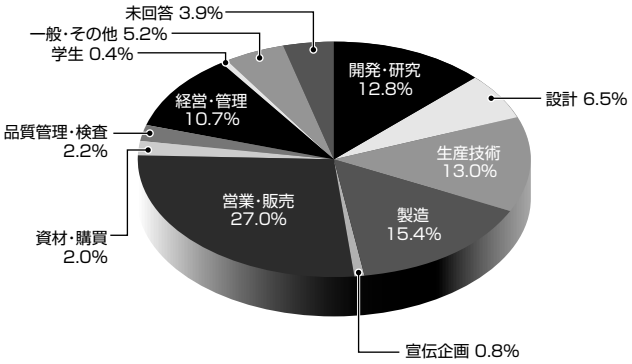
1 アイシン精機(株)
2 (株)デンソー
3 (株)槌屋
4 (株)東海理化
5 トヨタ自動車(株)
6 豊田合成(株)
7 豊和化成(株)
8 住友電装(株)
9 大和化成工業(株)
10 トヨタ紡織(株)
11 第一実業(株)
12 (株)LIXIL
13 小島プレス工業(株)
14 (株)国盛化学
15 愛三工業(株)
16 トヨタ車体(株)
17 矢作産業(株)
18 山宗(株)
19 パナソニック(株)
20 林テレンプ(株)
21 日幸ライト工業(株)
22 (株)イノアックコーポレーション
23 住友理工(株)
24 (株)ニフコ
25 ブラザー工業(株)
26 ゴムノイナキ(株)
27 (株)アイオー・エム
28 矢崎化工(株)
29 中菱エンジニアリング(株)
30 豊田鉄工(株)
31 (株)タイテック
32 三重金属工業(株)
33 (株)ヴイテック
34 ナトコ(株)
35 北川工業(株)
36 三菱重工プラスチックテクノロジー(株)
37 (株)日新化成製作所
38 中部合成樹脂工業(株)
39 中部電力(株)
40 未来工業(株)
41 シミズ工業(株)
42 スターライト工業(株)
43 マルカキカイ(株)
44 (株)松尾製作所
45 東海興業(株)
46 太平洋工業(株)
47 日本ぱちんこ部品(株)
48 (株)カテックス
49 (株)東郷製作所
50 (株)東陽
51 名伸電機(株)
52 森松(株)
53 (株)青山製作所
54 三菱電機(株)
55 オムロン(株)
56 明光化成工業(株)
57 (株)マーゼンプロダクツ
58 豊田通商(株)
59 中西金属工業(株)
60 富士機械製造(株)
61 三井屋工業(株)
62 南部化成(株)
63 プラマック(株)
64 (株)今仙電機製作所
65 キョーラク(株)
66 豊和繊維工業(株)
67 CKD(株)
68 (株)シンテック
69 三光合成(株)
70 東海電気(株)
71 (株)エストー
72 アイシン化工(株)
73 テクノハマ(株)
74 川島商事(株)
75 友宏ワイズ(株)
76 大同紙工印刷(株)
77 日進工業(株)
78 成栄化工(株)
79 日本ポリプロ(株)
80 豊臣化成(株)
81 東和ブロー(株)
82 ナカムラ化学工業(株)
83 東海電化工業(株)
84 (株)大洋プラスチックス工業所
85 中部エクストロン(株)
86 (有)名和ライト工業所
87 タカラ化成工業(株)
88 日清紡メカトロニクス(株)
89 (株)豊田自動織機
90 東海精密工業(株)
91 凸版印刷(株)
92 三栄商事(株)
93 イイダ産業(株)
94 (株)マキタ
95 (株)コジマ
96 ビューテック(株)
97 東海化学工業(株)
98 明和工業(株)
99 あいち産業科学技術総合センター
100 共和産業(株)
(株)ノダキ
愛知時計電機(株)
サンワインダストリー(株)
稲畑産業(株)
三井物産マシンテック(株)
(株)アンセイ
(株)アンレット
小高精密(株)
名豊化成(株)

来場者アンケートによる集計

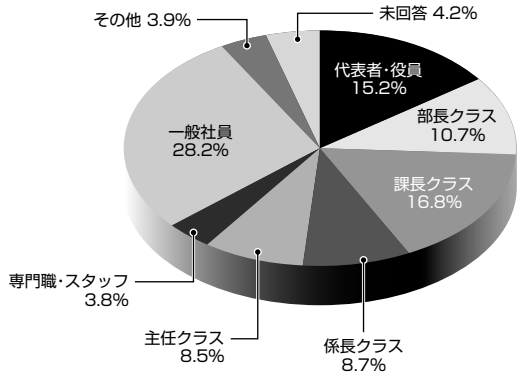
来場者の業種



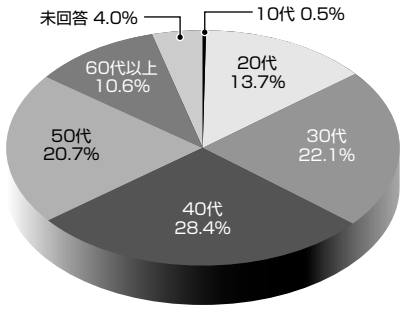
来場者の職種



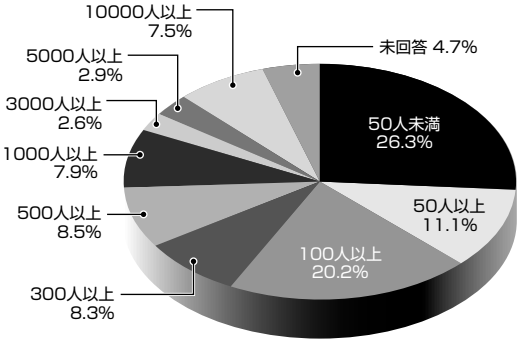
来場者の役職



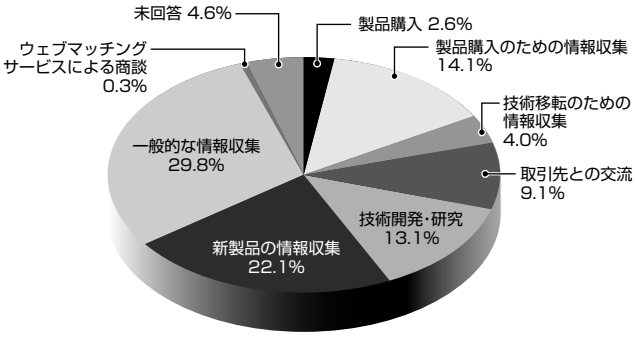
来場者の年齢



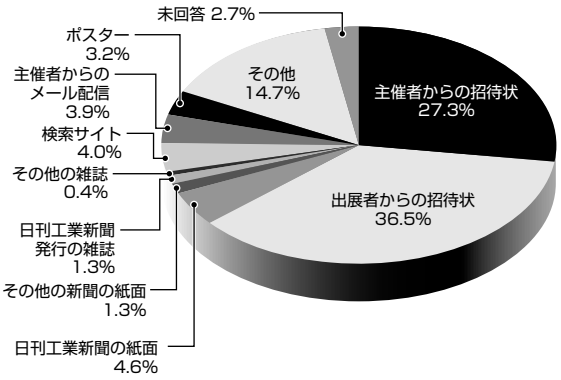
来場者の従業員数



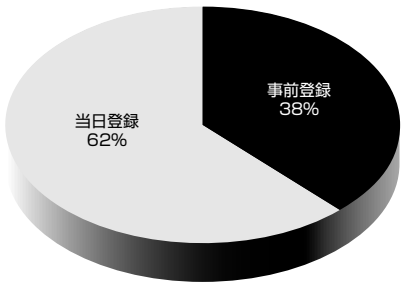
来場目的



来場のきっかけ

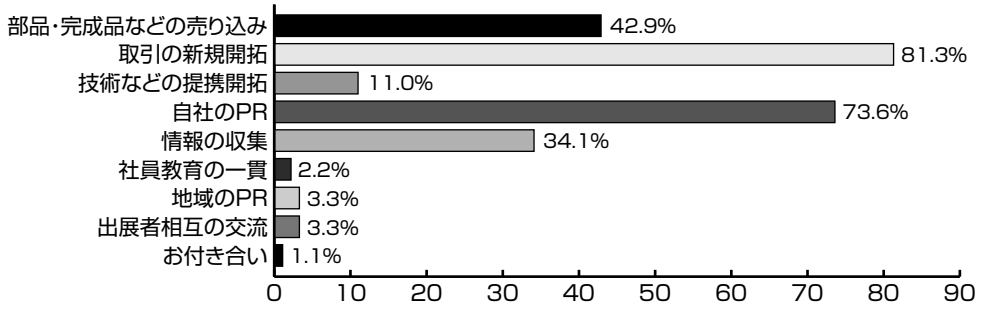


事前登録者と当日登録者の割合

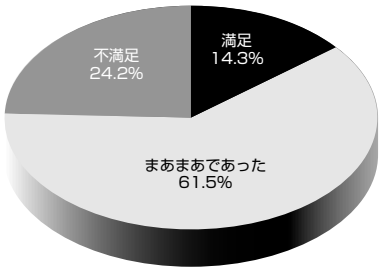


出展者アンケートによる集計

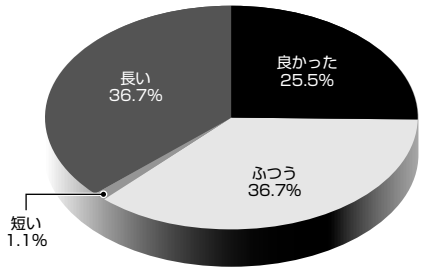
貴社はどの様な点にポイントをおいて出展しましたか



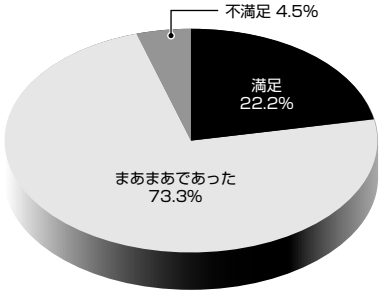
本展示会の来場者数について



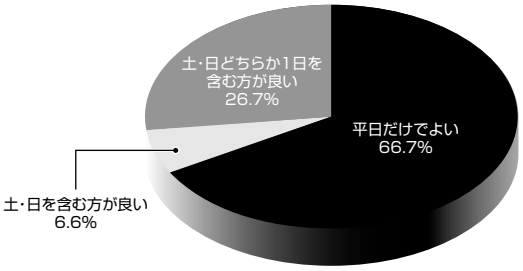
本展示会の開催期間について



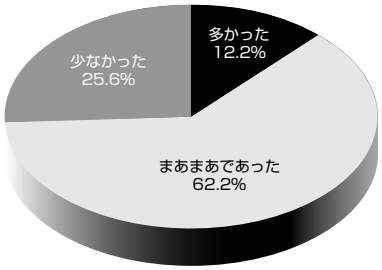
本展示会への来場者層について



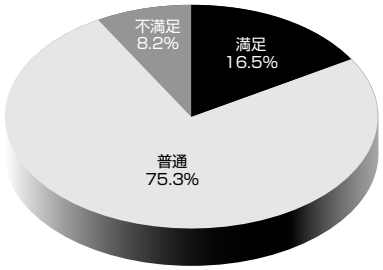
本展示会の開催曜日について



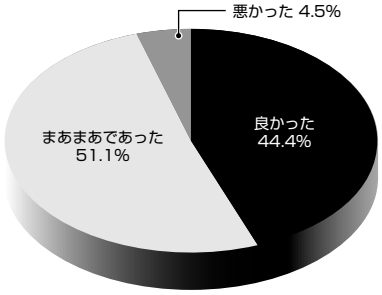
本展示会での商談・引き合いについて



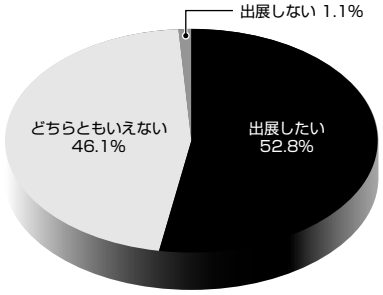
全体的な宣伝について（本展では観客動員対策として種々の宣伝を実施していますが、宣伝についての感想をお聞かせください。）



本展示会に出展しての感想について



次回の本展示会への出展について



広報宣伝

事務局はより多くの来場者の動員等を図るため、以下の宣伝を行いました。

❶新聞紙上での報道および広告
❷交通機関でのポスター車内広告
❸専門誌、業界紙への掲載
❹大手企業・工場・官公庁・商工団体などへポスター掲示依頼とダイレクトメールの送付(約100,000通)
❺諸官庁団体事務所・大学・専門学校、工業高校などにポスター掲示依頼とダイレクトメールの発送および来場案内の実施。

JR中吊り 交通広告

○交通広告

□名古屋市営地下鉄横枠	B3ポスター	900枚	9/30～10/6
□名鉄横枠	B3ポスター	1,100枚	10/1～10/7
□近鉄名古屋線横枠	B3ポスター	350枚	10/1～10/7
□JR東海道・武豊・中央・関西線中吊り	B3ポスター	670枚	10/3～10/6
□名古屋近隣の主要駅 JR各駅ポスター張り	B2ポスター	50枚	9/29～10/5
□あおなみ線中吊り	B3ポスター	80枚	9/28～10/4
□電子看板 JR名古屋駅 新幹線口	——	——	9/28～10/4

中日新聞
突出広告

○新聞広告

□中日新聞　突出広告　10月6日
□化学工業日報社
　5段1／2　　第一回目:9月3日(木)3面
　　第二回目:9月17日(木)3面
　　第三回目:10月1日(木)3面
□日刊工業新聞　全5段・全面　合計15回

○掲載雑誌広告

□工場管理　10月号	□機械設計　10月号
□工業材料　10月号	□機械技術　10月号
□プレス技術 10月号	□型技術　10月号

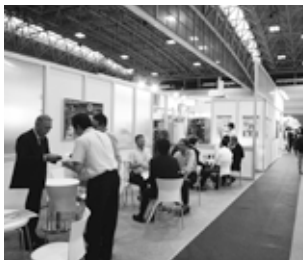
B3ポスター

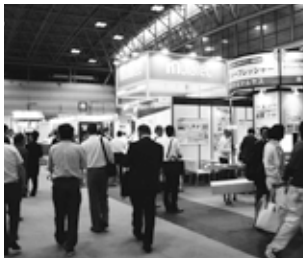
B2ポスター

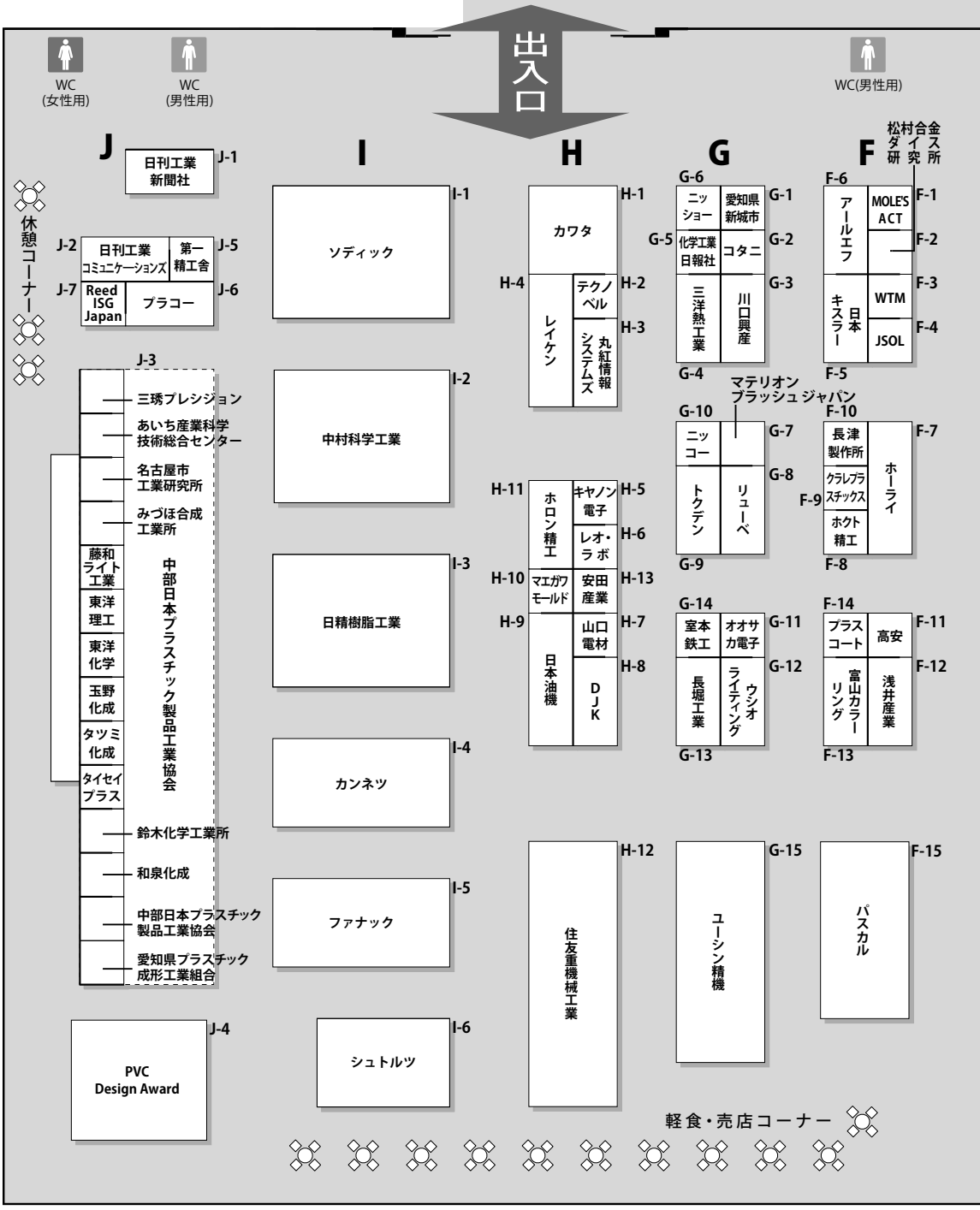
招待券

日刊工業新聞 広告 全5段

会場小間割図・出展者一覧



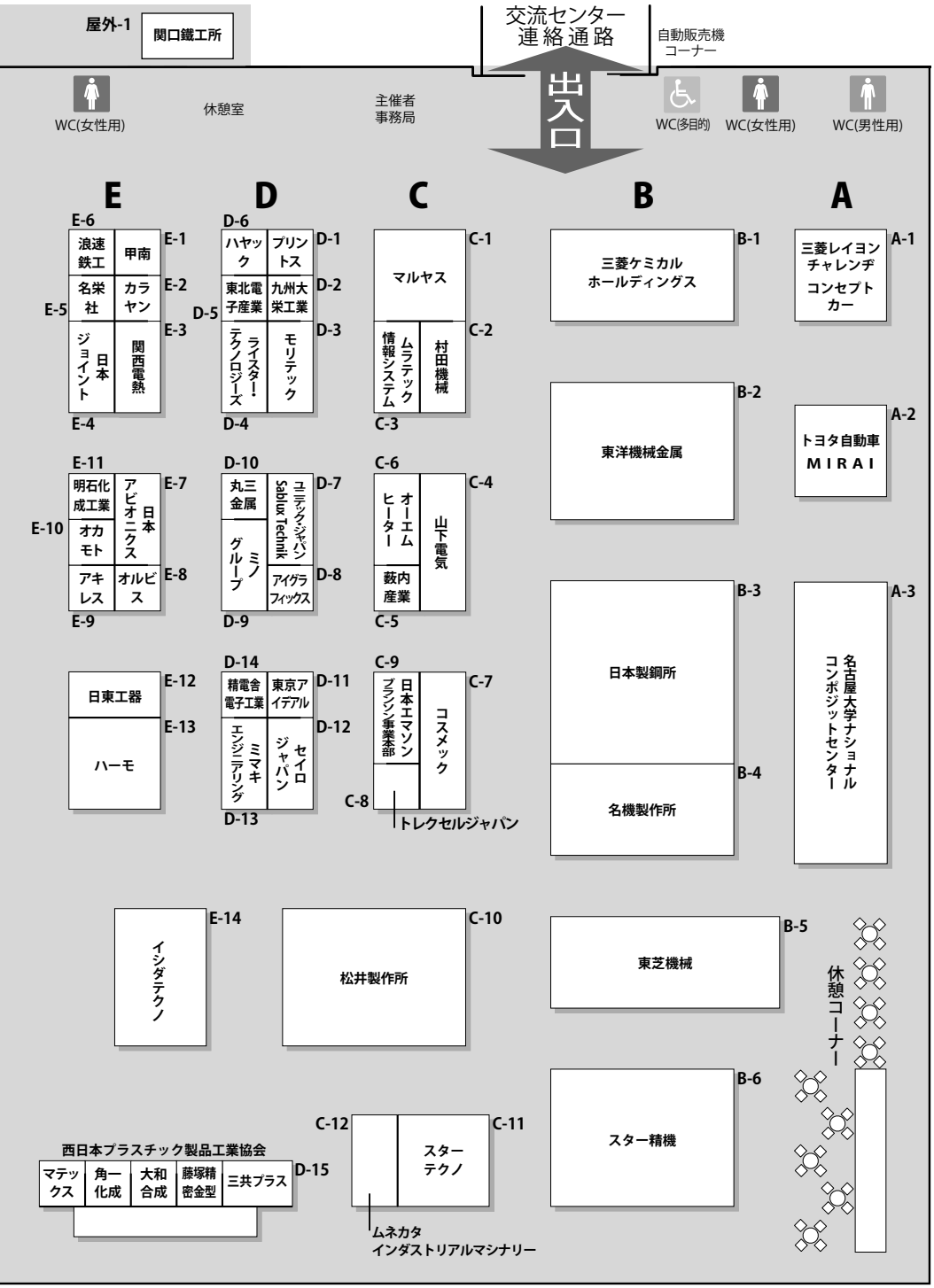


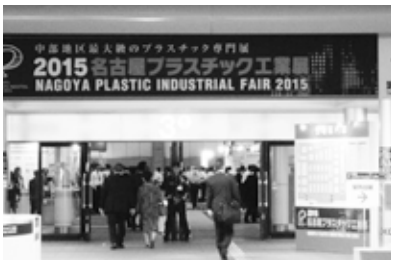


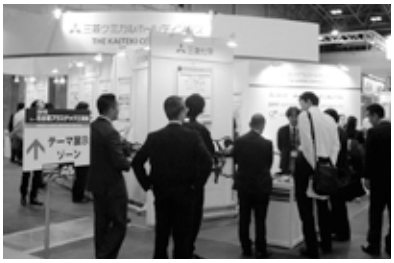
株式会社アールエフ	F - 6
アイグラフィックス株式会社	D - 8
愛知県新城市	G - 1
明石化成工業株式会社	E - 11
アキレス株式会社	E - 9
浅井産業株式会社	F - 12
株式会社イシダテクノ	E - 14
ウシオライティング株式会社	G - 12
オーエムヒーター株式会社	C - 6
オオサカ電子株式会社	G - 11
オカモト株式会社	E - 10
株式会社オルビス	E - 8
株式会社化学工業日報社	G - 5
カラヤン株式会社	E - 2
川口興産株式会社	G - 3
株式会社カワタ	H - 1
株式会社関西電熱	E - 3
株式会社カンネツ	I - 4
キヤノン電子株式会社	H - 5
九州大栄工業株式会社	D - 2
クラレプラスチックス株式会社	F - 9
株式会社甲南	E - 1

株式会社コスメック	C - 7
コタニ株式会社	G - 2
三洋熱工業株式会社	G - 4
株式会社JSOL	F - 4
株式会社シュトルツ	I - 6
株式会社スター精機	B - 6
スターテクノ株式会社	C - 11
住友重機械工業株式会社	H - 12
精電舎電子工業株式会社	D - 14
株式会社セイロジャパン	D - 12
有限会社関口鐵工所	屋外 - 1
株式会社ソディック	I - 1
株式会社第一精工舎	J - 5
高安株式会社	F - 11
株式会社WTM	F - 3
一般社団法人中部日本プラスチック製品工業協会	
愛知県プラスチック成形工業組合	J - 3
あいち産業科学技術総合センター	J - 3
和泉化成株式会社	J - 3
株式会社三琇プレシジョン	J - 3
株式会社鈴木化学工業所	J - 3
株式会社タイセイプラス	J - 3

タツミ化成株式会社	J - 3
玉野化成株式会社	J - 3
東洋化学株式会社	J - 3
東洋理工株式会社	J - 3
藤和ライト工業株式会社	J - 3
名古屋市工業研究所	J - 3
株式会社みづほ合成工業所	J - 3
株式会社DJK	H - 8
株式会社テクノベル	H - 2
東京アイデアル株式会社	D - 11
東芝機械株式会社	B - 5
東北電子産業株式会社	D - 5
東洋機械金属株式会社	B - 2
トクデン株式会社	G - 9
富山カラーリング株式会社	F - 13
トレクセルジャパン株式会社	C - 8
株式会社長津製作所	F - 10
長堀工業株式会社	G - 13
中村科学工業株式会社	I - 2
浪速鉄工株式会社	E - 6
一般社団法人西日本プラスチック製品工業協会	D - 15
角一化成株式会社	D - 15







プラスチックガールズ

株式会社三共プラス	D - 15
大和合成株式会社	D - 15
藤塚精密金型株式会社	D - 15
マテックス株式会社	D - 15
株式会社日刊工業コミュニケーションズ	J - 2
株式会社日刊工業新聞社	J - 1
株式会社ニッコー	G - 10
ニッショー	G - 6
日精樹脂工業株式会社	I - 3
日東工器株式会社	E - 12
日本アビオニクス株式会社	E - 7
株式会社日本ジョイント	E - 4
日本エマソン株式会社ブランソン事業本部	C - 9
日本キスラー株式会社	F - 5
株式会社日本製鋼所	B - 3
株式会社日本油機	H - 9
株式会社ハーモ	E - 13
パスカル株式会社	F - 15
有限会社ハヤック	D - 6
ファナック株式会社	I - 5
株式会社プラコー	J - 6
プラスコート株式会社	F - 14

プリントス株式会社	D - 1
株式会社ホーライ	F - 7
株式会社ホクト精工	F - 8
ホロン精工株式会社	H -11
株式会社マエガワモールド	H -10
株式会社松井製作所	C -10
株式会社松村合金ダイス研究所	F - 2
マテリオン ブラッシュ ジャパン株式会社	G - 7
株式会社丸三金属	D -10
丸紅情報システムズ株式会社	H - 3
株式会社マルヤス	C - 1
株式会社三菱ケミカルホールディングス	B - 1
株式会社ミノグループ	D - 9
株式会社ミマキエンジニアリング	D -13
ムネカタインダストリアルマシナリー株式会社	C -12
村田機械株式会社	C - 2
ムラテック情報システム株式会社	C - 3
室本鉄工株式会社	G -14
株式会社名栄社	E - 5
株式会社名機製作所	B - 4
株式会社MOLE'S ACT	F - 1
株式会社モリテック	D - 3

安田産業株式会社	H - 13
薮内産業株式会社	C - 5
山口電材株式会社	H - 7
山下電気株式会社	C - 4
株式会社ユーシン精機	G - 15
ユニテック・ジャパン株式会社	D - 7
Sablux Technik	D - 7
株式会社ライスター・テクノロジーズ	D - 4
Reed ISG Japan 株式会社	J - 7
リューベ株式会社	G - 8
株式会社レイケン	H - 4
レオ・ラボ株式会社	H - 6

特別企画展示	
トヨタ自動車株式会社	A - 2
名古屋大学ナショナルコンポジットセンター	A - 3
PVC Design Award	J - 4
株式会社三菱ケミカルホールディングス	A - 1
三菱レイヨン株式会社	A - 1
株式会社チャレンジ	A - 1

併催事業

基調講演会

参加無料　会場／交流センター3F会議ホール

10月7日㈬
13:30〜15:00
来場者数 **193名**

NCCでの自動車用熱可塑CFRP研究の紹介と航空機におけるCFRP構造の技術開発動向について

名古屋大学　ナショナルコンポジットセンター
特任准教授　自動車協調プロジェクトマネージャ　**天岡　和昭** 氏

特別講演会

参加無料　会場／交流センター3F会議ホール

10月8日㈭
13:30〜15:00
来場者数 **227名**

自動車メーカーからの高分子材料への期待

トヨタ自動車株式会社　材料技術開発部長　**間瀬　清芝** 氏

10月9日㈮
13:30〜15:00
来場者数 **188名**

自動車用CFRP部品の新しい量産技術 PCM工法とCF-SMC工法

三菱レイヨン株式会社
豊橋研究所　複合材料開発センター　グループリーダー　**秋山　浩一** 氏

併催セミナー

会場／交流センター4階 第6会議室 第2室

有料 21,600円
10月9日㈮
13:00〜16:00
来場者数 **14名**

NPE2015ショーにみる 欧米のプラスチック射出成形技術・金型技術の最新動向

小松技術士事務所　所長
小松　道男 氏

【略歴】国立福島高専機械工学科を卒業後、アルプス電気㈱へ入社。電子部品、OA機器部品、自動車内装部品、光学部品等のプラスチック射出成形金型の量産設計の第一線で11年のキャリアを積んだ後、1993年小松技術士事務所を設立。中小企業から東証第一部上場企業まで幅広く金型設計・開発並びにプラスチック成形品生産システムの分野でコンサルティングに従事中。

有料 32,400円
10月10日㈯
11:00〜16:00
来場者数 **7名**

CFRPは夢の素材なのか? CFRP・CFRTPの基礎、成形法〜現状の課題

有限会社CAST　代表取締役
冨田　隆広 氏

【略歴】名城大卒。㈲CAST代表取締役のほか、㈱DMI代表取締役、GANRO Industrial(台湾)顧問、あいち産業科学技術総合センター客員研究員、秋田県産業技術センターコンポジットセンター顧問、四国産業技術振興センター技術コーディネーター、四国地域・炭素繊維加工高度人材養成事業講師、石川県炭素繊維クラスター人材育成事業講師、桜花学園大講師、名古屋短期大講師。【所属学会・協会】先端材料学会、日本義士装具学会。

出展者プレゼンテーション

参加無料　展示だけでは表現しきれない新製品・技術・サービス、導入事例や成功事例などの詳細情報を各企業からご説明いただきました。

会場／交流センター4階 第7会議室 第2室（定員各50名）

	13:00〜14:00	14:15〜15:15	15:30〜16:30
10月7日㈬	番　号:A 団体名:日本エマソン㈱ ブランソン事業本部 テーマ:振動溶着技術と赤外線溶着技術の応用例	番　号:B 団体名:㈱日本油機 テーマ:新生!「ベント式射出成形」の威力を知る。	番　号:C 団体名:㈱セイロジャパン テーマ:最先端樹脂流動解析の軽量化ソリューション
10月8日㈭	番　号:D 団体名:東北電子産業㈱ テーマ:化学発光による高分子の初期の酸化劣化評価	番　号:E 団体名:オオサカ電子㈱ テーマ:成形工場での革新的な省エネ3つの方法	番　号:F 団体名:㈱セイロジャパン テーマ:最先端樹脂流動解析の軽量化ソリューション
10月9日㈮	番　号:G 団体名:日本キスラー㈱ テーマ:型内圧モニタの最新技術と事例紹介	番　号:H 団体名:㈱セイロジャパン テーマ:最先端樹脂流動解析の軽量化ソリューション	番　号:I 団体名:㈱日本油機 テーマ:新生!「ベント式射出成形」の威力を知る。
10月10日㈯	番　号:J 団体名:㈱日本油機 テーマ:新生!「ベント式射出成形」の威力を知る。	番　号:K 団体名:㈱セイロジャパン テーマ:最先端樹脂流動解析の軽量化ソリューション	

開会式・交流会・会場風景

▲来賓の代表として挨拶する中部経済産業局長　波多野淳彦氏

▲懇親会会場にて主催者を代表して中部プラスチックス連合会 勝山正昭会長が挨拶

開会式・テープカット出席者

来　　賓	
経済産業省　中部経済産業局	波多野 淳彦　局長
愛知県　産業労働部	加納 廣和　技監
名古屋市　市民経済局　工業研究所　材料技術部	髙橋 鉱次　部長
塩ビ工業・環境協会	関　成次　専務理事
出展者代表	
日精樹脂工業㈱	依田 穂積　代表取締役社長
主　　催	
中部プラスチックス連合会	勝山 正昭　会長
(一社)中部日本プラスチック製品工業協会	後藤 鉱一郎　会長
日刊工業新聞社	井水 治博　代表取締役社長

▲展示会風景

▲特別講演会　10/7～9

特別企画展示

Special Exhibition 1

最新の機能材料を使った次世代自動車がここに!!

新型燃料電池自動車(FCV)
MIRAI
水素と酸素を化学反応させて自らが発電して走る新型燃料電池自動車(FCV)「MIRAI」。高圧水素タンクや燃料電池フレームに炭素繊維強化プラスチックなどを素材として活用。
提供:トヨタ自動車株式会社

コンセプトカー
三菱ケミカルホールディングスグループが提供するコンセプトカー。
提供:
三菱レイヨン株式会社
株式会社チャレンヂ

Special Exhibition 2

PVC Design Award 受賞作品コーナー

PVC Design Awardはソフト PVC(軟質塩ビ)の柔軟性などの特性を活かしたデザイン提案・製品を公募する塩ビ業界の試み。
第四回までの受賞作品を中心に展示しました。

Special Exhibition 3

コンポジットの現在と未来
～コンポジットの自動車への適用拡大を目指して～

名古屋大学ナショナルコンポジットセンター(NCC)は、世界最先端のコンポジット技術動向を発信します。

2012年4月、複合材の世界的研究開発拠点を目指し設立。

中心となる研究テーマは自動車用の複合材開発で、熱可塑性樹脂と炭素繊維を組み合わせた複合材に焦点をあて、高速かつ低コストで量産できる技術開発に取り組んでいる。

参加機関は国内炭素繊維メーカー、自動車メーカー、名古屋大学をはじめ、東北大学、岐阜大学、金沢工業大学などの各大学、さらにJAXA、産業技術総合研究所などの公的研究機関などで、産学官のオールジャパン体制で臨んでいる。

掲載記事・紙上プレビュー

革新プラスチック!
－高付加価値を目指して－

講演会・併設セミナー
自動車産業の最新技術動向

特別企画展示
MIRAIなど

2015
名古屋プラスチック工業展
NAGOYA PLASTIC INDUSTRIAL FAIR 2015
あす開幕

会　期／2015年10月7日㈬～10日㈯ 10:00～17:00
会　場／ポートメッセなごや（名古屋市国際展示場）

中部地区最大規模のプラスチック展示会

マッチング促進
ニーズを事前ヒアリング

10月6日　日刊工業新聞企画特集

2015名古屋プラ工業展
きょう開幕

中部地区で最大級のプラスチック専門展「2015名古屋プラスチック工業展」（中部プラスチックス連合会、中部日本プラスチック製品工業協会、日刊工業新聞社主催）が7日、名古屋市港区のポートメッセなごやで開幕する。10日までの会期中、約2万人の来場を目指す。

テーマは「革新プラスチック！－高付加価値を目指して－」。成形機、成形機器、2次加工機、2次加工機、重合・コンパウンド設備、原料、樹脂、金型、製品、リサイクルにいたる幅広いプラスチック製品工業関連の383小間が出展する。

出展業種は化学プラスチック（CPR）について、航空機での技術開発動向や自動車部品の量産技術など4日間で2万人の来場を解説する講演会も併催する。入場は1000円。事前登録者、高校生以下は無料。（名古屋）

10月7日　日刊工業新聞

2015名古屋プラスチック工業展
最新加工機械一堂に

熱を帯びた商談　随所で

新たなビジネスの種を探ろうと興味深げな来場者

10月8日　日刊工業新聞

名古屋プラスチック工業展開幕

中部地区最大級のプラスチックの専門展「2015名古屋プラスチック工業展」（中部プラスチックス連合会、中部日本プラスチック製品工業協会、日刊工業新聞社主催）が7日、名古屋市港区のポートメッセなごやで開幕（写真）した。

開会式で渡多野淳彦中部経済産業局長は「プラスチックは次世代の産業、成長企業を支える材料として一層期待が高まっている。このマッチングに活用されることを期待している」と述べた。

（7面に関連記事）

10月8日　日刊工業新聞

2015
名古屋プラスチック工業展
紙上プレビュー ①

日刊工業新聞
紙上プレビュー　①　9月15日
紙上プレビュー　②　9月16日
紙上プレビュー　③　9月24日
紙上プレビュー　④　9月28日
紙上プレビュー　⑤　9月29日
紙上プレビュー　⑥ 10月 2日
紙上プレビュー　⑦ 10月 9日

10月12日
日刊工業新聞

名古屋プラ工業展閉幕

2015 名古屋プラスチック工業展

NAGOYA PLASTIC INDUSTRIAL FAIR 2015

事務局（日刊工業新聞社 名古屋支社イベントG内）

〒461-0001 名古屋市東区泉2-21-28

TEL (052) 931-6158・(052) 931-5098　FAX (052) 931-6159

Email nk-event@media.nikkan.co.jp